

認知症の人に対する通所型サービスのあり方に関する調査研究事業の調査検討組織
設置要綱

1. 設置目的

社会福祉法人浴風会 認知症介護研究・研修東京センターは認知症の人に対する通所型サービスのあり方に関する調査研究事業の調査を実施するにあたり、調査設計、調査票の作成、調査の実施、集計、分析、検証、報告書の作成等の検討を行うため、以下の通り認知症の人に対する通所型サービスのあり方に関する調査研究事業の調査検討組織（以下、「調査検討組織」という。）を設置する。

2. 実施主体

- (1) 本調査検討組織は、栗田主一氏を委員長とし、その他の委員は以下のとおりとする。
- (2) 前号に定めるもののほか、本調査検討組織の運営に関する事項その他必要な事項については、本調査検討組織が定める。

認知症の人に対する通所型サービスのあり方に関する調査研究事業の調査検討組織
委員等

委員長	栗田主一（地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター研究所 自立促進と介護予防研究チーム研究部長）
委員	落合亮太（東京女子医科大学看護学部 講師）
委員	島田孝一（株式会社 Professional Works 認知症対応型通所介護つむぎ 代表取締役）
委員	助川未枝保（一般社団法人日本介護支援専門員協会 常任理事、 株式会社千葉福祉総合研究所ピースアカデミー 代表取締役・所長）
委員	武田純子（有限会社ライフアート デイサービスモア・サロン福寿 代表取締役）
委員	中川龍治（公益社団法人日本精神科病院協会 高齢者医療・介護保険委員会委員、 医療法人社団友朋会 嬉野温泉病院 院長）
委員	本間 昭（社会福祉法人浴風会 認知症介護研究・研修東京センター センター長）
委員	松浦美知代（医療法人財団青山会 介護老人保健施設なのはな苑 看護部長）

（敬称略、50音順）

【オブザーバー】

- 厚生労働省老健局高齢者支援課 認知症・虐待防止対策推進室 室長 勝又浜子
- 厚生労働省老健局高齢者支援課 認知症・虐待防止対策推進室 室長補佐 三浦正樹
- 厚生労働省老健局高齢者支援課 老人介護専門官 右田周平

認知症の人に対する通所型サービスのあり方に関する調査研究事業（案）

1. 調査の目的

認知症対応型通所介護は、認知症の人が自宅での安心のある穏やかな日々を可能な限り継続していくために、専門的な支援を提供しなければならない。そのためには、「住み慣れた環境」や「なじみの関係」「小規模な単位」といった視点でケアを行うことが重要である。本調査研究事業では、これを担う認知症対応型通所介護において、求められる役割を明確にし、併せてその役割を果たすためのサービス内容を実施できるような物理的・人的環境を整備することを目的に、①認知症の専門的ケアを行うための姿勢や実践状況、②医療的措置が必要な人への対応、③事業所経営の課題、④自宅での生活との連動を図るための家族支援の実施状況、⑤認知症対応型通所介護の利用効果、に関する調査を行い、認知症対応型通所介護のあり方について検討を行う。

2. 調査客体（サービス種類別対象数、抽出方法等）

- ・事業所調査：認知症対応型通所介護事業者を対象に悉皆調査を行う
- ・利用者調査：上記事業所ごとに無作為抽出で利用者 10 名を選出し、調査を行う
- ・主な介護者調査：上記利用者調査の対象者の主な介護者を対象に調査を行う

3. 主な調査項目

- ・事業所調査：利用者数、要介護度、登録者数、職員数、保有資格、研修回数、認知症に対する専門的ケアを行うための姿勢と実践状況、医療的措置が必要な利用者の受け入れ状況、事業所経営の課題、家族支援の内容、等
- ・利用者調査：性別、年齢、要介護度、原因疾患、認知症高齢者の日常生活自立度、医療的措置の必要性、認知症の症状の変化（利用開始時、現在）、等
- ・主な介護者調査：主な介護者の続柄・介護の頻度・健康状態・就労の状況 等
認知症の症状の変化（利用開始前、デイ利用日、デイの利用のない日）、
認知症対応型通所介護を利用しての感想、今後について、等

4. 調査内容（調査票種類、調査内容等）

- ・事業所調査 ⇒ 質問紙、聞き取り
- ・利用者調査、主な介護者調査 ⇒ 質問紙

5. 調査方法（郵送調査等）

- ・質問紙調査：事業所調査、利用者調査、主な介護者調査とも郵送もしくはウェブ
- ・聞き取り調査（1 回につき 5 名程度。計 8 回実施予定）：集団インタビュー形式

（案）

（01-1-0001）

平成 25 年度厚生労働省介護報酬改定検討・研究委員会研究事業

「認知症の人に対する通所型サービスのあり方に関する調査研究」（事業所用）

この調査は、認知症の人に対する通所型サービスのあり方を検討し、厚生労働省介護報酬検討・研究委員会に提出する資料を作成することを目的に、平成 25 年 8 月 1 日現在、認知症対応型通所介護として登録されている事業者を対象にお送りしています。

皆様の回答は数的に保管・処理され、回答者の方の個人情報や事業所の情報等が漏えいしたり、特定されたりすることは一切ございません。

お忙しい中、誠に恐縮ではございますが、認知症対応型通所介護の取組み・工夫の把握、および国の制度・施策づくりの重要な調査（特に介護報酬）となりますので、ご協力のほど、何卒宜しく願います。

- ・ この調査用紙は「事業者調査（郵送調査）」です。
- ・ 貴事業所の管理者がご回答ください。
- ・ 同封されているピンクの質問紙は「利用者調査票」です。
- ・ 同封されている黄色の質問紙は「主な介護者調査票」です。
- ・ 利用者調査と主な介護者調査の対象者の選出は、以下の手順でお願いいたします。
 - ① 登録者（長期欠席を含む）の氏名の「名」をあいうえお順に並べてください
（例：〇〇あきお、△△あつこ、××えみこ、□□かずこ 等）。
 - ② 「あ」から順番に 10 人の利用者（以下、対象者）をお選びいただき、「利用者調査票（ピンク）」は職員の方がご記入ください。「主な介護者調査票（黄色）」は選出された対象者のご家族に調査用紙をお渡しください。その際、対象者が 10 名に満たない場合には、全員のご家族に調査用紙をお配りください。
- ・ ご不明な点やご質問等がございましたら、下記にお問い合わせください。

○ 調査実施機関・お問合せ先

社会福祉法人浴風会 認知症介護研究・研修東京センター （担当：●●、●●、●●）

〒168-0071 東京都杉並区高井戸西 1-12-1

Tel. : XX-XXXX-XXXX（代表）

Fax : XX-XXXX-XXXX

Email : XXX@XXX.XX.XX

URL : www.dcnnet.gr.jp

○ 担当主管

厚生労働省 老健局高齢者支援課 認知症・虐待防止対策推進室

ご記入いただきました調査用紙（本紙）は、同封の返信用封筒（切手は不要です）に入れ、11 月 15 日（金）までにご投函くださいますよう、お願いいたします。

問 1. ご回答者様(管理者)について伺いたします。(平成 25 年 10 月 1 日現在でお答えください)

①性別	1. 男 2. 女	②年齢	_____ 歳
③保有資格	【当てはまるもの<u>全て</u>に○】 1. 介護福祉士 2. 看護師(正・准) 3. 社会福祉士・精神保健福祉士 4. 介護支援専門員 5. その他(_____)		
④現在の事業所での勤続年数	_____ 年 _____ か月		
⑤法人との関係	【当てはまるもの 1 つに○】 1. 設立者(共同の場合を含む)である 2. 設立者の家族である 3. 被雇用者である		

問 2. 貴事業所の概要と職員について伺います。(平成 25 年 10 月 1 日現在でお答えください)

①開設年月	平成 年 月
②事業形態	【当てはまるもの 1 つに○】 1. 単独型 2. 併設型 3. 共用型
③法人種類	【当てはまるもの 1 つに○】 1. 社会福祉法人(社協以外) 2. 社会福祉法人(社協) 3. 医療法人 4. 社団・財団 5. 営利法人 6. NPO 7. 生協 8. その他団体 9. 地方公共団体(市町村) 10. 地方公共団体(広域連合・一部事務組合等)
④同一市町村にある 系列事業所	同一市町村にある系列事業所についてお知らせください【当てはまるもの <u>全て</u> に○】。 1. 併設する事業所はない 2. 医療機関(病院・診療所) 3. 介護老人福祉施設(地域密着型含む) 4. 認知症対応型共同生活介護 5. 介護老人保健施設 6. 特定施設 7. 居宅介護支援事業所 8. 通所介護 9. その他()
⑤介護保険外 サービス	下記のうち、 <u>介護保険以外のサービス</u> として提供しているもの <u>全て</u> に○をつけ、平成 25 年 9 月 1 日～30 日までの利用者数(延べ)をお知らせください。 1. 宿泊(お泊りデイ)----- (H25 年 9 月の延べ利用者数: 人) 2. 利用時間延長サービス----- (H25 年 9 月の延べ利用者数: 人) 3. 朝食、夕食の提供サービス----- (H25 年 9 月の延べ利用者数: 人) 4. その他()
⑥営業日と定員、 登録者数	1. 貴事業所の営業日に○をつけてください【当てはまるもの <u>全て</u> に○】 1. 月 2. 火 3. 水 4. 木 5. 金 6. 土 7. 日 8. 祝・祭日 2. 貴事業所の一日当たりの定員をお知らせください: _____ 人 3. 貴事業所の全登録者数をお知らせください: _____ 人
⑦稼働率	平成 25 年 9 月 1 日～30 日までの 1 ヶ月の稼働率をお知らせください。 _____ % (小数点第一位まで) 計算式: 稼働率＝9 月の実利用者数(延べ)÷9 月の営業日×1 日当たりの定員 例: 91.2% =208 人÷228 人(営業日 19 日×1 日当たりの定員 12 名)

⑧欠席の有無と理由・内訳	平成25年9月1日～30日の間に、欠席をした利用者はいましたか？ ☐ はい ☐ いいえ ⇒「⑨加算の申請状況」にお進み下さい。 ↓ 欠席の理由の内訳と日数をお知らせ下さい。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>欠席の理由</th> <th>日数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. 通院</td> <td>日</td> </tr> <tr> <td>2. 入院</td> <td>日</td> </tr> <tr> <td>3. 短期入所生活介護(ショートステイ)利用</td> <td>日</td> </tr> <tr> <td>4. 家族の都合(冠婚葬祭含む)</td> <td>日</td> </tr> <tr> <td>5. 本人の拒否</td> <td>日</td> </tr> <tr> <td>6. 体調不良</td> <td>日</td> </tr> <tr> <td>7. その他()</td> <td>日</td> </tr> </tbody> </table>	欠席の理由	日数	1. 通院	日	2. 入院	日	3. 短期入所生活介護(ショートステイ)利用	日	4. 家族の都合(冠婚葬祭含む)	日	5. 本人の拒否	日	6. 体調不良	日	7. その他()	日																																				
欠席の理由	日数																																																				
1. 通院	日																																																				
2. 入院	日																																																				
3. 短期入所生活介護(ショートステイ)利用	日																																																				
4. 家族の都合(冠婚葬祭含む)	日																																																				
5. 本人の拒否	日																																																				
6. 体調不良	日																																																				
7. その他()	日																																																				
⑨加算の申請状況	1. 加算・減算の申請をしているものについてお知らせください【当てはまるもの<u>全て</u>に○】 1. 延長加算 2. 入浴介護加算 3. 個別機能訓練加算 4. 若年性認知症利用者受入加算 5. 栄養改善加算 6. 口腔機能向上加算 7. サービス提供体制強化加算 8. 介護職員処遇改善加算 9. 同一建物居住者にかかる減算 2. 申請できるのに、していない加算・減算はありますか？→ はい・いいえ 【「はい」の場合、当てはまるもの<u>全て</u>に○】 1. 手続きがわからない・面倒 2. 利用者の負担を増やしたくない 3. その他()																																																				
⑩経営状況	平成24年度における貴事業所の収支はいかがでしたか？法人内部の調整分等を除き、貴事業所単独の収支でお答えください。【当てはまるもの1つに○】 1. 余裕のある黒字であった 2. ちょうど黒字であった 3. わずかに赤字であった 4. 大幅に赤字であった 5. わからない																																																				
⑪職員体制	職員体制についてお知らせください。兼務者がいる場合、実質の労働時間数を基に常勤換算を算出してください。 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">実人数</th> <th rowspan="2">常勤換算 合計</th> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">実人数</th> <th rowspan="2">常勤換算 合計</th> </tr> <tr> <th>常勤</th> <th>非常勤</th> <th>常勤</th> <th>非常勤</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>介護福祉士</td> <td>人</td> <td>人</td> <td>人</td> <td>看護師</td> <td>人</td> <td>人</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>ホームヘルパー</td> <td>人</td> <td>人</td> <td>人</td> <td>准看護師</td> <td>人</td> <td>人</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>介護支援専門員</td> <td>人</td> <td>人</td> <td>人</td> <td>社会福祉士・ 精神保健福祉士</td> <td>人</td> <td>人</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>医師</td> <td>人</td> <td>人</td> <td>人</td> <td>管理栄養士・ 栄養士</td> <td>人</td> <td>人</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>PT、OT、ST</td> <td>人</td> <td>人</td> <td>人</td> <td>その他</td> <td>人</td> <td>人</td> <td>人</td> </tr> </tbody> </table> 常勤換算の計算式：小数点以下第2位を四捨五入して小数点以下第1位まで計上してください。 〔換算数〕＝〔職員の1週間の勤務時間〕÷〔事業所が定めている1週間の勤務時間〕		実人数		常勤換算 合計		実人数		常勤換算 合計	常勤	非常勤	常勤	非常勤	介護福祉士	人	人	人	看護師	人	人	人	ホームヘルパー	人	人	人	准看護師	人	人	人	介護支援専門員	人	人	人	社会福祉士・ 精神保健福祉士	人	人	人	医師	人	人	人	管理栄養士・ 栄養士	人	人	人	PT、OT、ST	人	人	人	その他	人	人	人
	実人数		常勤換算 合計				実人数			常勤換算 合計																																											
	常勤	非常勤			常勤	非常勤																																															
介護福祉士	人	人	人	看護師	人	人	人																																														
ホームヘルパー	人	人	人	准看護師	人	人	人																																														
介護支援専門員	人	人	人	社会福祉士・ 精神保健福祉士	人	人	人																																														
医師	人	人	人	管理栄養士・ 栄養士	人	人	人																																														
PT、OT、ST	人	人	人	その他	人	人	人																																														
⑫職員研修の実施状況	昨年度(平成24年4月1日～平成25年3月31日)における、職員研修(利用者に関わるもの全て：例 記録の取り方、口腔ケア等)の開催・参加状況をお知らせください。 1. 職場内での研修の開催数をお知らせください： _____ 回 2. 職場外での研修参加人数を延べでお知らせください： _____ 人																																																				

問 3. 登録者についてお伺いします。（平成 25 年 10 月 1 日現在でお答えください）

④性別・年齢	利用者の性別と年齢をお知らせください。 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>男性</th><th>女性</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>64 歳以下</td><td>人</td><td>人</td></tr> <tr> <td>65～69 歳</td><td>人</td><td>人</td></tr> <tr> <td>70～74 歳</td><td>人</td><td>人</td></tr> <tr> <td>75～79 歳</td><td>人</td><td>人</td></tr> <tr> <td>80～84 歳</td><td>人</td><td>人</td></tr> <tr> <td>85 歳以上</td><td>人</td><td>人</td></tr> <tr> <td>合計</td><td>人</td><td>人</td></tr> </tbody> </table>		男性	女性	64 歳以下	人	人	65～69 歳	人	人	70～74 歳	人	人	75～79 歳	人	人	80～84 歳	人	人	85 歳以上	人	人	合計	人	人
	男性	女性																							
64 歳以下	人	人																							
65～69 歳	人	人																							
70～74 歳	人	人																							
75～79 歳	人	人																							
80～84 歳	人	人																							
85 歳以上	人	人																							
合計	人	人																							
⑤要介護度	利用者の要介護度をお知らせください。 1. 要支援 1: 人 2. 要支援 2: 人 3. 要介護 1: 人 4. 要介護 2: 人 5. 要介護 3: 人 6. 要介護 4: 人 7. 要介護 5: 人																								
⑥認知症高齢者の日常生活自立度	（サービス担当者会議で配られる資料を参考にしてください） 1. <u>I</u>: 人 2. <u>Ⅱa</u>: 人 3. <u>Ⅱb</u>: 人 4. <u>Ⅲa</u>: 人 5. <u>Ⅲb</u>: 人 6. <u>Ⅳ</u>: 人 7. <u>M</u>: 人 8. <u>不明</u>: 人																								
⑦障害高齢者の日常生活自立度	（サービス担当者会議で配られる資料を参考にしてください） 1. <u>自立</u>: 人 2. <u>J1</u>: 人 3. <u>J2</u>: 人 4. <u>A1</u>: 人 5. <u>A2</u>: 人 6. <u>B1</u>: 人 7. <u>B2</u>: 人 8. <u>C1</u>: 人 9. <u>C2</u>: 人 10. <u>不明</u>: 人																								
⑧原因疾患	利用者の原因疾患について、お知らせください。複数の疾患をお持ちの方は、「混合」でカウントしてください。 1. <u>アルツハイマー型</u>: 人 2. <u>血管性</u>: 人 3. <u>混合</u>: 人 4. <u>レビー小体型</u>: 人 5. <u>前頭側頭型</u>: 人 6. <u>不明</u>: 人																								
⑨利用者の同居者の状況	I. 利用者の同居状況についてお知らせください。 1. <u>1人暮らし</u>: 人 2. <u>配偶者と二人暮らし</u>: 人 3. <u>配偶者以外の 65 歳以上親族（兄弟、子供等）と同居</u>: 人 4. <u>その他</u>: 人 II. 2～4 の利用者のうち、日中独居の方は何人いますか？: 人																								
⑩居住系サービスの待機者	利用者のうち、介護老人福祉施設やグループホーム等への入所・入居待ちの方は何名いますか？ 人																								

問 4. 貴事業所における取り組みについてお伺いします。（平成 25 年 10 月 1 日現在でお答えください）

③受入れをお断りしたケース	平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日までの間に、貴事業所が利用をお断りした人についてお知らせください。 1. 利用をお断りした人はいますか？ 1. <u>はい</u> ・ 2. いいえ（⇒次の質問にお進み下さい） 2. 「はい」の場合、利用をお断りした理由をお知らせください【当てはまるもの全てに○】 1. 定員オーバーのため 2. 区域外のため 3. 区域内だが遠距離等により送迎が不可能なため 4. 職員の手が足りないため 5. 他の利用者とトラブルがあったり、プログラムの遂行に影響がでる（可能性含む） 6. 認知症の症状により、職員の対応力を超えるため（具体的な症状： ） 7. 身体介護の必要度が高く、職員の対応力を超えるため（具体的な状態： ） 8. 入院等により長期間利用が見込めないため 9 事業所と家族にトラブルがあったため 10. その他（ ）
①医療的措置が必要な利用者について	1. 現在、医療的措置が必要な利用者はいますか？ <u>はい</u> ・ いいえ └─「はい」の場合、どのような医療措置が必要ですか？ 当てはまるもの全てに○をつけてください。 1. 痰の吸引 2. 酸素吸入 3. インシュリン注射 4. 褥そう（床ずれ）処置 5. 胃ろう 6. 経管栄養 6. ストマー 7. その他（ ） 2. これまで、医療的措置が必要なために、<u>利用をお断りした人</u>はいますか？ <u>はい</u> ・ いいえ └─「はい」の場合、どのような医療措置が必要でしたか？ 当てはまるもの全てに○をつけてください。 1. 痰の吸引 2. 酸素吸入 3. インシュリン注射 4. 褥そう（床ずれ）処置 5. 胃ろう 6. 経管栄養 6. ストマー 7. その他（ ） 3. 今後、痰の吸引や経管栄養等、医療的措置が必要になる方が増える可能性があります。貴事業者では、将来的に、どのように対応したいと考えていますか？ 【最も当てはまるもの 1 つに○】 1. どのような医療措置であろうと、可能な限り対応したい 2. 現職員の研修を充実させ、一部の医療措置に対応したい 3. 認知症の症状が強い利用者を中心にサービスを提供したいので、医療的措置が必要な方には別の事業所の利用をお勧めしたい 4. 現段階では不明（「法人の意向に沿う」を含む）
②協力病院の有無	現在、協力病院・医院はありますか？ 1. <u>はい</u> ・ 2. いいえ

④他のサービスとの連携の状況	A. 他の関連するサービスと、情報提供等の連携（家族等による仲介を含む）はしていますか？【最も当てはまるもの1つに○】 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>ほとんどのケースで連携している</th><th>ケースによって連携している</th><th>ほとんど連携していない</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1. 医師・看護師</td><td>3</td><td>2</td><td>1</td></tr> <tr><td>2. 短期入所生活介護</td><td>3</td><td>2</td><td>1</td></tr> <tr><td>3. 訪問介護</td><td>3</td><td>2</td><td>1</td></tr> <tr><td>4. 訪問看護</td><td>3</td><td>2</td><td>1</td></tr> <tr><td>5. ケアマネジャー</td><td>3</td><td>2</td><td>1</td></tr> <tr><td>6. その他()</td><td>3</td><td>2</td><td>1</td></tr> </tbody> </table> B. 連携をとっている他のサービスは、貴事業所と同じ法人（法人内）ですか？【当てはまるもの1つに○】 - はい。連携をとっている事業所は全て法人内です。 - はい。一部は法人内で、一部は別です。 - いいえ。法人内の事業所は一つありません。 - その他()		ほとんどのケースで連携している	ケースによって連携している	ほとんど連携していない	1. 医師・看護師	3	2	1	2. 短期入所生活介護	3	2	1	3. 訪問介護	3	2	1	4. 訪問看護	3	2	1	5. ケアマネジャー	3	2	1	6. その他()	3	2	1																																																		
	ほとんどのケースで連携している	ケースによって連携している	ほとんど連携していない																																																																												
1. 医師・看護師	3	2	1																																																																												
2. 短期入所生活介護	3	2	1																																																																												
3. 訪問介護	3	2	1																																																																												
4. 訪問看護	3	2	1																																																																												
5. ケアマネジャー	3	2	1																																																																												
6. その他()	3	2	1																																																																												
⑤家族等への支援について	1. 貴事業所で行っている利用者家族等への支援について、お知らせ下さい。 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>実施をしていますか？</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1. 個別の介護アドバイス（書面、電話、対面等）</td><td>1. はい 2. いいえ</td></tr> <tr><td>2. 介護者勉強会の開催</td><td>1. はい 2. いいえ</td></tr> <tr><td>3. 個別の相談受付（書面、電話、対面等）</td><td>1. はい 2. いいえ</td></tr> <tr><td>4. その他（具体的に： ）</td><td></td></tr> </tbody> </table> 2. 家族等への支援を行う上で、困難と感じているもの、感じたことがあるものに○をつけてください【当てはまるもの全てに○】 - 家族の認知症に対する理解がない - 家族が認知症の人を虐待（身体的、精神的、金銭的）している - 介護のアドバイス等を守ってくれない - なんでも事業所任せにする - どんなことでも事業所に苦情を言う - 料金を払わない - 家族の中で意見が異なる - その他()		実施をしていますか？	1. 個別の介護アドバイス（書面、電話、対面等）	1. はい 2. いいえ	2. 介護者勉強会の開催	1. はい 2. いいえ	3. 個別の相談受付（書面、電話、対面等）	1. はい 2. いいえ	4. その他（具体的に： ）																																																																					
	実施をしていますか？																																																																														
1. 個別の介護アドバイス（書面、電話、対面等）	1. はい 2. いいえ																																																																														
2. 介護者勉強会の開催	1. はい 2. いいえ																																																																														
3. 個別の相談受付（書面、電話、対面等）	1. はい 2. いいえ																																																																														
4. その他（具体的に： ）																																																																															
⑥事業所経営における課題	事業所経営における課題をお知らせください。【当てはまるもの1つに○】 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>困 非 常 に 困 っ て い る</th><th>困 や や 困 っ て い る</th><th>ど ち ら と も い え な い</th><th>困 そ ん な に 困 っ て い な い</th><th>困 全 く 困 っ て い な い</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1. 関係機関との関係づくりや対応</td><td>5</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td><td>1</td></tr> <tr><td>2. 利用者の認知症の症状への対応</td><td>5</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td><td>1</td></tr> <tr><td>3. 利用者のADL 重度化への対応</td><td>5</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td><td>1</td></tr> <tr><td>4. 利用者数の確保</td><td>5</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td><td>1</td></tr> <tr><td>5. 利用者の欠席（収入の減少）</td><td>5</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td><td>1</td></tr> <tr><td>6. 家族との関係づくりや対応</td><td>5</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td><td>1</td></tr> <tr><td>7. 職員数の確保</td><td>5</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td><td>1</td></tr> <tr><td>8. 職員のケアの質の維持・向上</td><td>5</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td><td>1</td></tr> <tr><td>10. 地域の人々の認知症への理解</td><td>5</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td><td>1</td></tr> <tr><td>11. 地域の人々との関係づくり</td><td>5</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td><td>1</td></tr> <tr><td>12. 収支のバランス</td><td>5</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td><td>1</td></tr> <tr><td>13. 事務書類の多さ</td><td>5</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td><td>1</td></tr> </tbody> </table>		困 非 常 に 困 っ て い る	困 や や 困 っ て い る	ど ち ら と も い え な い	困 そ ん な に 困 っ て い な い	困 全 く 困 っ て い な い	1. 関係機関との関係づくりや対応	5	4	3	2	1	2. 利用者の認知症の症状への対応	5	4	3	2	1	3. 利用者のADL 重度化への対応	5	4	3	2	1	4. 利用者数の確保	5	4	3	2	1	5. 利用者の欠席（収入の減少）	5	4	3	2	1	6. 家族との関係づくりや対応	5	4	3	2	1	7. 職員数の確保	5	4	3	2	1	8. 職員のケアの質の維持・向上	5	4	3	2	1	10. 地域の人々の認知症への理解	5	4	3	2	1	11. 地域の人々との関係づくり	5	4	3	2	1	12. 収支のバランス	5	4	3	2	1	13. 事務書類の多さ	5	4	3	2	1
	困 非 常 に 困 っ て い る	困 や や 困 っ て い る	ど ち ら と も い え な い	困 そ ん な に 困 っ て い な い	困 全 く 困 っ て い な い																																																																										
1. 関係機関との関係づくりや対応	5	4	3	2	1																																																																										
2. 利用者の認知症の症状への対応	5	4	3	2	1																																																																										
3. 利用者のADL 重度化への対応	5	4	3	2	1																																																																										
4. 利用者数の確保	5	4	3	2	1																																																																										
5. 利用者の欠席（収入の減少）	5	4	3	2	1																																																																										
6. 家族との関係づくりや対応	5	4	3	2	1																																																																										
7. 職員数の確保	5	4	3	2	1																																																																										
8. 職員のケアの質の維持・向上	5	4	3	2	1																																																																										
10. 地域の人々の認知症への理解	5	4	3	2	1																																																																										
11. 地域の人々との関係づくり	5	4	3	2	1																																																																										
12. 収支のバランス	5	4	3	2	1																																																																										
13. 事務書類の多さ	5	4	3	2	1																																																																										

⑦認知症に特化した個別ケアの実践について、あなたの姿勢と事業所の実践についてお知らせください。

	あなたの姿勢			事業所の実践		
	非常に大切にしている	大切にしている	あまり大切にしていない	常の実践できている	まあ実践できている	実践できていない
I：本人を知る(アセスメント)						
1. 本人が興味・関心を持っていることを知る	3	2	1	3	2	1
2. 本人が得意なこと・好きなこと、不得意なこと・嫌いなことを知る	3	2	1	3	2	1
3. 本人の ADL、IADL を把握する	3	2	1	3	2	1
4. 本人が心地よいと感じるであろう環境(明るさ、静かさ等)を把握する	3	2	1	3	2	1
5. 本人が心地よいと感じるであろう関わり方(話しかけ方、介助の仕方等)を把握する	3	2	1	3	2	1
6. 本人が言葉にできない体の状態(痛みや疲労、便意・尿意等)に気がつく	3	2	1	3	2	1
7. 本人が言葉にできない気持ち(怒り、悲しみ、不安等)に気がつく	3	2	1	3	2	1
8. 本人の服薬状況や医療機関の受診の内容について、家族と情報交換をする	3	2	1	3	2	1
9. 本人の病気や服薬状況について、医師や看護師と情報交換をする	3	2	1	3	2	1
10. 不安症状や不適応行動がどのような時に生じるかを把握する	3	2	1	3	2	1
11. 在宅生活を継続させるための家族の意向や願いを把握する	3	2	1	3	2	1
II：アセスメントを基にした、通所介護計画の立案						
1. 本人の興味・関心に基づく計画づくり	3	2	1	3	2	1
2. 本人が達成感や役割意識を持てるような計画づくり	3	2	1	3	2	1
3. 本人の心身機能の維持・向上ができるような計画づくり	3	2	1	3	2	1
4. 他者(家族、友人、地域の人)とのつながりを維持・強化できる計画づくり	3	2	1	3	2	1
5. 帰宅後の状態の安定につながるような計画づくり	3	2	1	3	2	1
6. 在宅生活を継続させるための家族の意向や願いを反映している計画づくり	3	2	1	3	2	1
III：通所介護計画に基づく日々の支援の実践						
1. 本人の興味・関心に基づく活動を行う	3	2	1	3	2	1
2. 本人のペースに合わせた活動を行う	3	2	1	3	2	1
3. 本人が達成感や役割意識を持てる活動を行う	3	2	1	3	2	1
4. 本人の意欲を引き出すような働きかけを行う	3	2	1	3	2	1
5. 本人が持っている力を発揮できるような活動を行う	3	2	1	3	2	1
6. その日の活動を実践するための環境整備(落ち着ける場所づくり、集中できる環境、体を思い切り動かすことができる、等)を行う	3	2	1	3	2	1
7. 他者とのつながりを維持・強化できるような働きかけを行う	3	2	1	3	2	1
8. 帰宅後の状態の安定につながるような支援を行う	3	2	1	3	2	1
9. 体調の変化や服薬の影響など、気づいたこと、変化が見られたことを家族に伝える	3	2	1	3	2	1
10. 在宅生活を継続させるための家族の意向や願いを反映した支援を行う	3	2	1	3	2	1
11. 不安症状や不適応行動がある時に、本人の気持ちや訴えようとするものの理解に努める	3	2	1	3	2	1
12. 通所介護計画に基づき、職員全員が一致した支援を行う	3	2	1	3	2	1

★聞き取り調査へのご協力をお願い

本研究事業では、質問紙を基に、認知症対応型通所介護事業所が取り組んでいる個別ケアの方法や家族支援の具体的な内容、事業所経営に関するご意見等をお伺いすべく、聞き取り調査を行う予定です。時期としては12月初め～1月下旬までを予定しており、全国5か所程度で開催します。聞き取り調査は約3時間程度で、地域性や事業規模等を考慮し、1回につき4事業所程度にお集まりいただき、グループインタビュー形式で行う予定です。

この調査の結果は、認知症対応型通所介護の今後のあり方を検討する際の重要な参考資料とさせていただきます。

聞き取り調査にご協力を頂ける管理者の方は、お手数ですが、下記にお名前とご連絡先のご記入をお願いいたします。業務ご多忙のところ、大変恐縮ではございますが、趣旨をお汲み取り頂き、ご協力の程、どうぞよろしくお願いいたします。

管理者の方のお名前	
事業所名	
ご連絡先電話番号	
Email アドレス	

* 聞き取り調査の会場までの交通費と謝礼をお支払いいたします。

質問は以上です。

お忙しいところ、ご丁寧な回答を誠にありがとうございました。

今後の国の制度・施策づくりに役立てていきたいと思っております。

平成 25 年度厚生労働省介護報酬改定検討・研究委員会研究事業
「認知症の人に対する通所型サービスのあり方に関する調査研究」（利用者調査）

[illegible]

⑭現在有している 傷病	【当てはまるもの全てに○】 1. 高血圧 2. 脳卒中(脳出血、脳梗塞等) 3. 心臓病 4. 糖尿病 5. 高脂血症(脂質異常) 6. 呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等) 7. 胃腸・肝臓・胆のうの病気 8. 腎臓・前立腺の病気 9. 筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等) 10. 外傷(転倒・骨折等) 11. がん(新生物) 12. 血液・免疫の病気 13. うつ病 14. パーキンソン病 16. 目の病気 17. 耳の病気 18. その他() 19. ない																																	
⑮原因疾患	【当てはまるもの全てに○】 1. アルツハイマー型 2. 血管性 3. レビー小体型 4. 前頭側頭型 5. 不明																																	
⑯健康状態	健康状態について、ご本人に確認をしてください。【当てはまるもの1つに○】 1. とてもよい 2. よい 3. あまり良くない 4. よくない 5. 不明																																	
⑰痛みの有無	日常生活における痛みについて、ご本人に確認をしてください。【当てはまるもの1つに○】 1. 日常生活に支障のある痛みがある 2. ない 3. 不明																																	
⑱認知症の症状について	下記のような症状や行動(いわゆる「BPSD」)は日常的に見られます(見られました)か？ 【「1. ない」～「3. ある」までのうち、当てはまるもの1つに○】 <table border="1" data-bbox="435 824 1420 1877"> <thead> <tr> <th></th><th>貴事業所の 利用開始時</th><th>現在 (デイ利用中)</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. 物を盗られたなどと被害的になることが</td><td>1. ない 2. ときどきあった 3. あった</td><td>1. ない 2. ときどきある 3. ある</td></tr> <tr> <td>2. 実際にはないものが見えたり、聞こえることが</td><td>1. ない 2. ときどきあった 3. あった</td><td>1. ない 2. ときどきある 3. ある</td></tr> <tr> <td>3. 泣いたり、笑ったりして感情が不安定になることが</td><td>1. ない 2. ときどきあった 3. あった</td><td>1. ない 2. ときどきある 3. ある</td></tr> <tr> <td>4. 夜間不眠あるいは昼夜の逆転が</td><td>1. ない 2. ときどきあった 3. あった</td><td>1. ない 2. ときどきある 3. ある</td></tr> <tr> <td>5. 暴言や暴行が</td><td>1. ない 2. ときどきあった 3. あった</td><td>1. ない 2. ときどきある 3. ある</td></tr> <tr> <td>6. 助言や介護に抵抗することが</td><td>1. ない 2. ときどきあった 3. あった</td><td>1. ない 2. ときどきある 3. ある</td></tr> <tr> <td>7. 「家に帰る」等と言い落ち着きがないことが</td><td>1. ない 2. ときどきあった 3. あった</td><td>1. ない 2. ときどきある 3. ある</td></tr> <tr> <td>8. いろいろなものを集めたり、無断で持ってくるが</td><td>1. ない 2. ときどきあった 3. あった</td><td>1. ない 2. ときどきある 3. ある</td></tr> <tr> <td>9. 火の始末や火元の管理ができないことが</td><td>1. ない 2. ときどきあった 3. あった</td><td>1. ない 2. ときどきある 3. ある</td></tr> <tr> <td>10. 不潔な行為を行う(排泄物を弄ぶ)ことが</td><td>1. ない 2. ときどきあった 3. あった</td><td>1. ない 2. ときどきある 3. ある</td></tr> </tbody> </table>		貴事業所の 利用開始時	現在 (デイ利用中)	1. 物を盗られたなどと被害的になることが	1. ない 2. ときどきあった 3. あった	1. ない 2. ときどきある 3. ある	2. 実際にはないものが見えたり、聞こえることが	1. ない 2. ときどきあった 3. あった	1. ない 2. ときどきある 3. ある	3. 泣いたり、笑ったりして感情が不安定になることが	1. ない 2. ときどきあった 3. あった	1. ない 2. ときどきある 3. ある	4. 夜間不眠あるいは昼夜の逆転が	1. ない 2. ときどきあった 3. あった	1. ない 2. ときどきある 3. ある	5. 暴言や暴行が	1. ない 2. ときどきあった 3. あった	1. ない 2. ときどきある 3. ある	6. 助言や介護に抵抗することが	1. ない 2. ときどきあった 3. あった	1. ない 2. ときどきある 3. ある	7. 「家に帰る」等と言い落ち着きがないことが	1. ない 2. ときどきあった 3. あった	1. ない 2. ときどきある 3. ある	8. いろいろなものを集めたり、無断で持ってくるが	1. ない 2. ときどきあった 3. あった	1. ない 2. ときどきある 3. ある	9. 火の始末や火元の管理ができないことが	1. ない 2. ときどきあった 3. あった	1. ない 2. ときどきある 3. ある	10. 不潔な行為を行う(排泄物を弄ぶ)ことが	1. ない 2. ときどきあった 3. あった	1. ない 2. ときどきある 3. ある
	貴事業所の 利用開始時	現在 (デイ利用中)																																
1. 物を盗られたなどと被害的になることが	1. ない 2. ときどきあった 3. あった	1. ない 2. ときどきある 3. ある																																
2. 実際にはないものが見えたり、聞こえることが	1. ない 2. ときどきあった 3. あった	1. ない 2. ときどきある 3. ある																																
3. 泣いたり、笑ったりして感情が不安定になることが	1. ない 2. ときどきあった 3. あった	1. ない 2. ときどきある 3. ある																																
4. 夜間不眠あるいは昼夜の逆転が	1. ない 2. ときどきあった 3. あった	1. ない 2. ときどきある 3. ある																																
5. 暴言や暴行が	1. ない 2. ときどきあった 3. あった	1. ない 2. ときどきある 3. ある																																
6. 助言や介護に抵抗することが	1. ない 2. ときどきあった 3. あった	1. ない 2. ときどきある 3. ある																																
7. 「家に帰る」等と言い落ち着きがないことが	1. ない 2. ときどきあった 3. あった	1. ない 2. ときどきある 3. ある																																
8. いろいろなものを集めたり、無断で持ってくるが	1. ない 2. ときどきあった 3. あった	1. ない 2. ときどきある 3. ある																																
9. 火の始末や火元の管理ができないことが	1. ない 2. ときどきあった 3. あった	1. ない 2. ときどきある 3. ある																																
10. 不潔な行為を行う(排泄物を弄ぶ)ことが	1. ない 2. ときどきあった 3. あった	1. ない 2. ときどきある 3. ある																																

質問は以上です。

お忙しいところ、ご丁寧な回答を誠にありがとうございました。

今後の国の制度・施策づくりに役立てていきたいと思っております。

（案）

(01-1-0001-01)

平成25年度厚生労働省介護報酬改定検討・研究委員会研究事業

「認知症の人に対する通所型サービスのあり方に関する調査研究」（主な介護者用）

この調査は、認知症の人に対する通所型サービスのあり方を検討し、厚生労働省介護報酬検討・研究委員会に提出する資料を作成することを目的に、平成25年8月1日現在、認知症対応型通所介護（この調査用紙を配ったサービス）を利用されている方の主な介護者の方を対象にお願いをしています。

皆様の回答は数的に保管・処理され、個人情報や利用者の方の情報等が漏えいしたり、特定されたりすることは一切ございません。

お忙しい中、誠に恐縮ではございますが、認知症対応型通所介護の取組みや家族支援のあり方、および国の制度・施策づくりの重要な調査（特に介護報酬）となりますので、ご協力のほど、何卒宜しくお願いいたします。

- ・ この調査用紙は「介護者調査」です。
- ・ 「介護者調査」は1事業者あたり、10人の利用者の主な介護者の方をお願いしております。
- ・ デイサービスの利用者様を主に介護されている方がご回答ください。
- ・ ご不明な点やご質問等がございましたら、下記にお問い合わせください。

○ 調査実施機関・お問合せ先

社会福祉法人浴風会 認知症介護研究・研修東京センター （担当：●●、●●、●●）

〒168-0071 東京都杉並区高井戸西 1-12-1

Tel. : XX-XXXX-XXXX（代表）

Fax : XX-XXXX-XXXX

Email : XXX@XXX.XX.XX

URL : www.dcnnet.gr.jp

○ 担当主管

厚生労働省 老健局高齢者支援課 認知症・虐待防止対策推進室

ご記入いただきました調査用紙（本紙）は、お渡しした返信用封筒（切手は不要です）に入れ、11月15日（金）までにご投函くださいますよう、お願いいたします。

問 1. ご回答者様についてお伺いします。

(01-1-0001-01)

①性別	1. 男 2. 女	②お住いの市区町村	市 区 町 村
②年齢	ご回答者様の年齢をお知らせください。【当てはまるもの１つに○】 1. 39歳以下 2. 40歳～49歳 3. 50～59歳 4. 60～69歳 5. 70～79歳 6. 80歳以上		
③ご本人（認知症対応型通所介護の利用者）からみた続柄	ご本人からみた続柄をお知らせください。【当てはまるもの１つに○】 { 1. 配偶者 2. 子（義理を含む） 3. 孫 4. 兄弟・姉妹 5. 1～4以外の親族 6. 友人・知人等 7. その他() 8. 介護保険サービス事業所の職員（ケアマネジャー、ヘルパー等）		
	↓ 以下は、③「ご本人からみた続柄」で、「8. 介護保険サービス事業所の職員」以外の方のみお答えください（事業所の方は問２にお進み下さい）		
④ご本人との同居の状況	④-1. ご本人と一緒に住まいですか？ 1. 同居している（二世帯住宅を含む） <u>2. 同居していない</u> → ④-2. 居住場所をお知らせください 1. 同一敷地内の別棟 2. 同一市区町村 3. その他の地域		
⑤介護の頻度	ご本人様が認知症対応型通所サービスを利用していない日の、1日の平均的な介護時間はどのくらいですか？【当てはまるもの１つに○】 1. ほとんど終日 2. 半日程度 3. 2～3時間程度 4. 必要なときに手をかす程度 5. その他		
⑥ご回答者様以外の介護者	ご回答者様以外に、日常的に介護に関わっている人はいますか？ 【当てはまるもの全てに○】 1. ご本人の配偶者 2. ご本人の子供（義理を含む） 3. ご本人の孫 4. ご本人の兄弟・姉妹 5. 介護保険サービス事業所から派遣される訪問介護員や訪問看護師 6. 介護保険サービス事業所以外の介護員・ボランティア等 7. その他		
⑦ご回答者様の健康状態	ご回答者様の健康状態をお知らせください【当てはまるもの１つに○】 1. 極めて健康である 2. まあ健康である 3. あまり健康ではない 4. 病気がちである		

⑧ご回答者様の就労の状況	平成25年10月1日における、ご回答者様の就労状況をお知らせください。 【当てはまるもの１つに○】 1. 働いていない 2. パートタイムで働いている(家業の手伝い含む) 3. フルタイムで働いている(家業の手伝い含む) 4. その他()
--------------	---

問 2. ご本人(認知症対応型通所介護を利用している方)についてお伺いいたします。

①性別	1. 男 2. 女	②お住いの市区町村	市 区 町 村
②年齢	ご本人の年齢をお知らせください。【当てはまるもの 1 つに○】 1. 64 歳以下 2. 65～74 歳 3. 75～84 歳 4. 85 歳以上		
③認知症と診断されてからの期間	ご本人が認知症と診断されてから、どれぐらい経ちましたか？ 【当てはまるもの 1 つに○】 1. 1 年未満 2. 1 年以上 3 年未満 3. 3 年以上 5 年未満 4. 5 年以上 8 年未満 5. 8 年以上 6. わからない・忘れた		
④ご本人のお身体の状態	ご本人のお体の状態をお知らせください。【当てはまるもの 1 つに○】 1. 着替えや食事、入浴、排泄等、1 人でできる 2. 着替えや食事、入浴、排泄等に見守りが必要 3. 着替えや食事、入浴、排泄等の一部に介護が必要 4. 着替えや食事、入浴、排泄等、全てにおいて介護が必要		
⑤他のサービスの利用状況	ご本人が現在、定期的に利用しているサービスに○をつけてください。 【当てはまるもの全てに○】 1. デイサービス・デイケア（通所介護・通所リハビリテーション） *この調査用紙を受け取った事業所以外 2. ホームヘルパー（訪問介護） 3. ショートステイ（短期入所生活介護） 4. 訪問看護（看護師による訪問） 5. 訪問リハビリテーション 6. 配食サービス 7. ボランティアや民生委員等による友愛訪問、定期見守り 8. 高齢者サロン、老人クラブ等への参加 9. その他のサービス 10. わからない・忘れた		

⑥利用を断られたサービス	A. これまでに、認知症の症状により、介護保険サービスの他の事業所等から利用をお断りされた経験はありますか？ 1. はい ・ 2. いいえ → B. 「はい」の場合、以下のどの事業所からお断りをされましたか？ 【当てはまるもの全てに○】 1. デイサービス・デイケア（通所介護・通所リハビリテーション） 2. ホームヘルパー（訪問介護） 3. 短期入所生活介護（ショートステイ） 4. その他（ ）																																			
⑧医療機関への受診について	ご本人は、定期的に認知症の治療を受けていますか？ 1. はい、治療を受けています 2. いいえ、治療を受けていません 3. わかりません																																			
⑩認知症の症状について	ご本人に下記のような症状は日常的に見られました・見られますか？ 【当てはまるところ1つに○】																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="775 887 999 965" rowspan="2">認知症デイの利用開始前</th><th colspan="2" data-bbox="999 887 1439 931">現在</th></tr> <tr> <th data-bbox="999 931 1230 965">デイの利用当日</th><th data-bbox="1230 931 1439 965">デイがない日</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="775 965 999 1066">1. 物を盗られたなどと被害的になることが</td><td data-bbox="999 965 1230 1066">1. ない 2. ときどきある 3. ある</td><td data-bbox="1230 965 1439 1066">1. ない 2. ときどきある 3. ある</td></tr> <tr> <td data-bbox="775 1066 999 1167">2. 実際にはないものが見えたり、聞こえることが</td><td data-bbox="999 1066 1230 1167">1. ない 2. ときどきある 3. ある</td><td data-bbox="1230 1066 1439 1167">1. ない 2. ときどきある 3. ある</td></tr> <tr> <td data-bbox="775 1167 999 1267">3. 泣いたり、笑ったりして感情が不安定になることが</td><td data-bbox="999 1167 1230 1267">1. ない 2. ときどきある 3. ある</td><td data-bbox="1230 1167 1439 1267">1. ない 2. ときどきある 3. ある</td></tr> <tr> <td data-bbox="775 1267 999 1368">4. 夜間不眠あるいは昼夜の逆転が</td><td data-bbox="999 1267 1230 1368">1. ない 2. ときどきある 3. ある</td><td data-bbox="1230 1267 1439 1368">1. ない 2. ときどきある 3. ある</td></tr> <tr> <td data-bbox="775 1368 999 1469">5. 暴言や暴行が</td><td data-bbox="999 1368 1230 1469">1. ない 2. ときどきある 3. ある</td><td data-bbox="1230 1368 1439 1469">1. ない 2. ときどきある 3. ある</td></tr> <tr> <td data-bbox="775 1469 999 1570">6. 助言や介護に抵抗することが</td><td data-bbox="999 1469 1230 1570">1. ない 2. ときどきある 3. ある</td><td data-bbox="1230 1469 1439 1570">1. ない 2. ときどきある 3. ある</td></tr> <tr> <td data-bbox="775 1570 999 1671">7. 「家に帰る」等と言い落ち着きがないことが</td><td data-bbox="999 1570 1230 1671">1. ない 2. ときどきある 3. ある</td><td data-bbox="1230 1570 1439 1671">1. ない 2. ときどきある 3. ある</td></tr> <tr> <td data-bbox="775 1671 999 1771">8. いろいろなものを集めたり、無断で持ってくるものが</td><td data-bbox="999 1671 1230 1771">1. ない 2. ときどきある 3. ある</td><td data-bbox="1230 1671 1439 1771">1. ない 2. ときどきある 3. ある</td></tr> <tr> <td data-bbox="775 1771 999 1872">9. 火の始末や火元の管理ができないことが</td><td data-bbox="999 1771 1230 1872">1. ない 2. ときどきある 3. ある</td><td data-bbox="1230 1771 1439 1872">1. ない 2. ときどきある 3. ある</td></tr> <tr> <td data-bbox="775 1872 999 1944">10. 不潔な行為を行う（排泄物を弄ぶ）ことが</td><td data-bbox="999 1872 1230 1944">1. ない 2. ときどきある 3. ある</td><td data-bbox="1230 1872 1439 1944">1. ない 2. ときどきある 3. ある</td></tr> </tbody> </table>	認知症デイの利用開始前	現在		デイの利用当日	デイがない日	1. 物を盗られたなどと被害的になることが	1. ない 2. ときどきある 3. ある	1. ない 2. ときどきある 3. ある	2. 実際にはないものが見えたり、聞こえることが	1. ない 2. ときどきある 3. ある	1. ない 2. ときどきある 3. ある	3. 泣いたり、笑ったりして感情が不安定になることが	1. ない 2. ときどきある 3. ある	1. ない 2. ときどきある 3. ある	4. 夜間不眠あるいは昼夜の逆転が	1. ない 2. ときどきある 3. ある	1. ない 2. ときどきある 3. ある	5. 暴言や暴行が	1. ない 2. ときどきある 3. ある	1. ない 2. ときどきある 3. ある	6. 助言や介護に抵抗することが	1. ない 2. ときどきある 3. ある	1. ない 2. ときどきある 3. ある	7. 「家に帰る」等と言い落ち着きがないことが	1. ない 2. ときどきある 3. ある	1. ない 2. ときどきある 3. ある	8. いろいろなものを集めたり、無断で持ってくるものが	1. ない 2. ときどきある 3. ある	1. ない 2. ときどきある 3. ある	9. 火の始末や火元の管理ができないことが	1. ない 2. ときどきある 3. ある	1. ない 2. ときどきある 3. ある	10. 不潔な行為を行う（排泄物を弄ぶ）ことが	1. ない 2. ときどきある 3. ある	1. ない 2. ときどきある 3. ある
認知症デイの利用開始前	現在																																			
	デイの利用当日	デイがない日																																		
1. 物を盗られたなどと被害的になることが	1. ない 2. ときどきある 3. ある	1. ない 2. ときどきある 3. ある																																		
2. 実際にはないものが見えたり、聞こえることが	1. ない 2. ときどきある 3. ある	1. ない 2. ときどきある 3. ある																																		
3. 泣いたり、笑ったりして感情が不安定になることが	1. ない 2. ときどきある 3. ある	1. ない 2. ときどきある 3. ある																																		
4. 夜間不眠あるいは昼夜の逆転が	1. ない 2. ときどきある 3. ある	1. ない 2. ときどきある 3. ある																																		
5. 暴言や暴行が	1. ない 2. ときどきある 3. ある	1. ない 2. ときどきある 3. ある																																		
6. 助言や介護に抵抗することが	1. ない 2. ときどきある 3. ある	1. ない 2. ときどきある 3. ある																																		
7. 「家に帰る」等と言い落ち着きがないことが	1. ない 2. ときどきある 3. ある	1. ない 2. ときどきある 3. ある																																		
8. いろいろなものを集めたり、無断で持ってくるものが	1. ない 2. ときどきある 3. ある	1. ない 2. ときどきある 3. ある																																		
9. 火の始末や火元の管理ができないことが	1. ない 2. ときどきある 3. ある	1. ない 2. ときどきある 3. ある																																		
10. 不潔な行為を行う（排泄物を弄ぶ）ことが	1. ない 2. ときどきある 3. ある	1. ない 2. ときどきある 3. ある																																		

（介護保険サービス事業者の職員の方はここで終了です。ご協力、ありがとうございました）

問 3. 認知症対応型通所介護を利用しての感想と、今後について伺います。

①認知症対応型通所介護を利用したきっかけ	認知症対応型通所介護(この調査用紙をお願いした事業所)を利用したきっかけはなんですか?【当てはまるもの1つに○】 1. ケアマネジャー(介護支援専門員)から紹介された 2. 友人・知人・家族等に紹介され、ケアマネジャーに相談をした 3. 他のサービス(例:通所介護や短期入所生活介護)から紹介された 4. 自分で調べた 5. わからない・忘れた
②認知症対応型通所介護の満足度	認知症対応型通所介護に対する満足度についてお知らせください。 【当てはまるもの1つに○】 1. 大変満足している 2. やや満足している 3. どちらとも言えない 4. やや不満である 5. 大変不満である
③家族支援について	認知症対応型通所介護事業所(この調査用紙をお願いした事業所)から、以下のような支援を受けていますか?【当てはまるもの全てに○】 1. ご本人への介護の仕方に関する相談・助言 2. サービスを利用している家族を対象とした介護の勉強会 3. ご家族の悩みや心配、不安などへの相談・助言 4. その他()
④今後の意向	ご本人の介護について、今後どのようにしたいと考えていますか? <u>ご回答者様の気持ち</u>をお知らせください。【当てはまるもの1つに○】 1. 最期まで今の家で看ていきたい 2. 子供の家等に移ってもらい、そこで看ていきたい 3. 必要に応じて居住系サービス(施設・グループホーム)を利用したいがまだ申し込みはしていない 4. 居住系サービス(施設・グループホーム)の利用を考えており、すでに申し込みをしている 5. まだ決められない・わからない

質問は以上です。お忙しいところ、ご丁寧な回答を誠にありがとうございました。
今後の国の制度・施策づくりに役立てていきたいと思ひます。

平成 25 年度介護報酬改定検証・研究委員会事業

認知症の人に対する通所型サービスのあり方に関する調査研究

聞き取り調査票（案）

1. 認知症の人に対する個別ケア（専門的ケア）を実施するにあたり、①特に重視していることと、②工夫していることをお知らせください。

①

②

2. 在宅での生活をできる限り継続していただくために、ご家族等に対して行っている支援の方法・内容を具体的にお知らせください。

方法

内容

3. これまでのご経験で、認知症の人の症状で、①ケアの効果が表れやすい症状はありますか？②ケアの効果が表れにくい症状は何でしょうか？③ケアの効果が表れにくい症状に対し、どのように対応していますか？

①

②

③

4. 質問紙調査で挙げた事業所経営における困りごとに対し、貴事業所ではどのような工夫や取り組みを行っていらっしゃいますか？

5. 日々のケアの中で、もっとも大切にしていることは何ですか？